

北九州市議会議員 八幡東区

白石かずひろの ハートフル通信



【発行日】令和6年4月 【発行人・編集人】白石一裕

国道3号線戸畑バイパス西交差点改良事業が完成!

～ 議会質疑や市長要望を繰り返し約10年を要す～



令和6年3月27日、**念願の中央町⇄東田地域を渡ることが**できる横断歩道が完成し、供用が開始されました。

この横断歩道は、国道3号に設置され、以前から非常に交通量が多い場所ではありましたが、東田地区の開発以前は歩行者の横断が必要なかったため、着工が遅れた経緯もありました。

元々、鹿児島本線、枝光～八幡駅間は、洞海湾沿いに広がっていた八幡製鐵所を避けるように内陸部を迂回していました。その後、遊休地となったことを受けて、再開発が実施され、平成2年に「スペースワールド駅」が開業した当時の最寄り駅は、枝光駅でした。その後、再開発区域に

令和6年3月27日(水)
午前4時完成!!

迂回区間をショートカットする新線が建設され、平成11年に切り替えが行われ、スペースワールド利用者の利便性が高まりました。

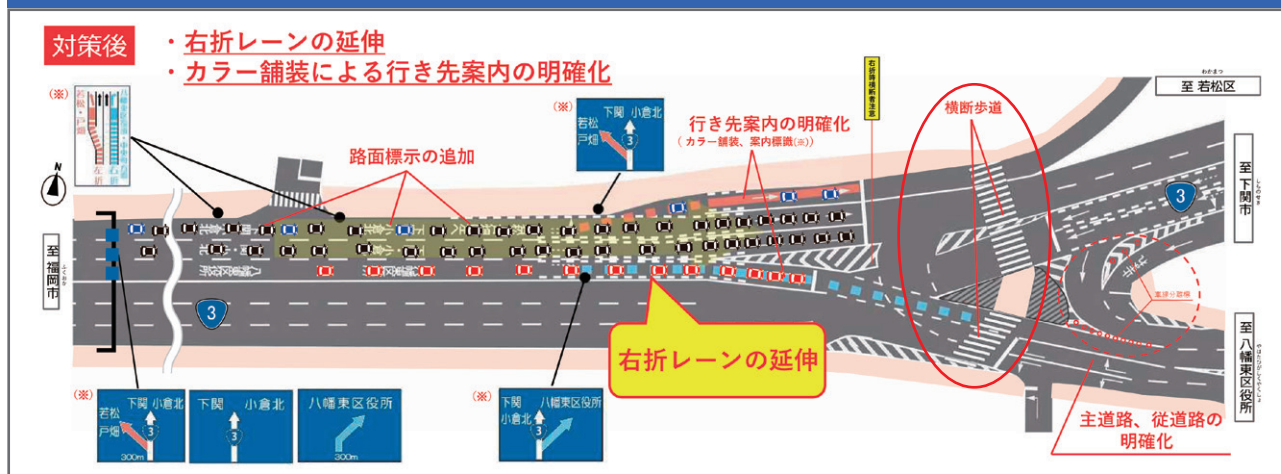
近年は、市の施設の“スペースラボ”や“いのちのたび博物館”“環境ミュージアム”などが整備され、ジ・アウトレット北九州の開業など、東田地区を取り巻く環境は大きく変化してきました。

これまでは、**春の町5丁目交差点から戸畑バイパス下交差点までの約700mの区間**、横断出来る箇所がなく、歩行者を悩ませる大きな課題でした。

特に、中央町商店街のみなさんや、スペースワールド駅から中央町地区や春の町地区に通勤・通学の方々は大変お困りであったと考えます。

この横断歩道の完成で「つながるまち」を掲げてきた方々の念願がようやく叶った、との思いです。今後は事故のない運用で、地域の賑わいや利便性の向上が図られることを願ってやみません。

国道3号線戸畑バイパス西交差点改良事業 概要図



横断歩道の新設に加え、右折レーンの延伸、カラー舗装による行き先案内の明確化等による交通事故の減少、安全安心な歩行者通行空間が期待されます。

これまでの横断歩道設置実現までの経緯

平成25年頃より、中央町地域周辺や、スペースワールド駅を利用される方々から、**国道3号戸畑バイパス西交差点付近に、横断できる歩道橋の要望を多数受けたこと**から、この交通改善事業を私の政治課題としてスタートさせました。

国道3号戸畑バイパスの、横断歩道及び横断歩道橋設置にあたり、北九州市の見解を求め、歩道橋設置を提案するも、予算の観点から理解が得られない状況がありました。

それを受けて、**議会での質問・要望を繰り返しおこなってきましたが**、中々進展の兆しがみられませんでした。

しかし、近年の東田地区の開発や、周辺を取り巻く環境が大きく変化したことで、この国道3号線横断の課題について、交通管理者である県警察との協議を進め、度重なる交通量調査をクリアして、ようやく設置への見込みが立てられるまでに至りました。

そこからは、調査予算や黒崎バイパス建設との工事関連のスケジュール調整を経て、ようやくこの日を迎えることとなりました。

今後は**安全第一**で事故等が起こらないように注意をしていただき、末永くご利用いただける横断歩道であってほしいと願ってやみません。



安全性を考慮し二段式を採用



設置前の工事風景

これまでの取組経過 初めは歩道橋の設置要望からのスタートでした・・・

平成25年9月 決算議会・市長質疑 **八幡東区中央町地区と東田地区とを結ぶ歩道橋の設置について**

市長への 要望 Request

1日平均約5万台の交通量を有する国道3号は本市の道路ネットワークにおける大動脈、主要幹線道路は物流や人の移動を活発にする。都市間あるいは都市部と郊外の良好なアクセスを確保する一方、地域の往来を分断するなどの弊害も生まれている。

八幡東区中央町地区と東田地区は国道3号によって分断されており、歩行者が両地区を往

来するには、春の町5丁目交差点か戸畑バイパス下交差点を横断するしかなく、この間の距離は実に700mも離れている。～中略～ぜひとも両地区を結ぶ歩道橋の設置を検討していただきたい。

市長

答弁 Answer

ご提案の歩道橋は、平成20年に策定した北九州市都市計画マスタープラン八幡東区構想で地域間の連携を強化する軸の一つとして示されている。概ね、製鐵記念八幡病院周辺の高台となった既成市街地と、東田地区の環境ミュージアム付近を連絡する位置にある。東田地区においては年間36万人が利用する、いのちのたび博物館を初め、一体的なまちのにぎわいの創出につながると考える。一方、国道3号をまたぐ歩道橋の設置に当っては、利用者の推計や、事業効果の検証、また国道3号を管理する国土交通省との事業主体や、事業手法についての協議、またバリアフリー対応など多額な事業費の確保など整理すべき課題も多く、今後検討を進めていきたい。

平成28年2月議会本会議質疑 **八幡東区のまちづくりについて**

令和3年6月議会本会議質問 **八幡東区中央町・東田をつなぐ横断歩道の新設について**

更にこの地域の生活利便向上をめざし、環境改善を図り暮らしやすい街へ汗をかいてまいります。

プロフィール	生年月日	昭和31年8月21日 八幡東区生まれ	職歴	福岡県済生会八幡総合病院勤務(診療放射線技師)
	学歴	北九州市立大蔵小学校卒業 北九州市立大蔵中学校卒業 福岡県立北九州高校卒業 川崎医療短期大学放射線技術科卒業		平成21年 北九州市議会議員 初当選 平成25年 北九州市議会議員 2期目当選 平成29年 北九州市議会議員 3期目当選 令和3年 北九州市議会議員 4期目当選
	所属	立憲民主党福岡県連 幹事長代理 都市計画審議会委員、保健福祉委員会所属 北九州市卓球協会会長 令和6年4月1日現在		

北九州市議会議員 **白石かずひろ事務所** TEL.093-681-6128
FAX.093-681-6138

〒805-0061 北九州市八幡東区西本町二丁目9-5

e-mail k-sris@hop.ocn.ne.jp

URL <http://www.shiraishi-k.com>

●この市政レポートは、市議会各会派に交付される政務活動費を用いて作成しています。●重複して送付されたり、宛名変更などがある場合は、お手数ですが白石かずひろ事務所までご一報ください。